

平成24年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名		鹿児島県		市町村類型	Ⅰ－Ⅰ		指定団体等の指定状況		区分		平成24年度(千円)	平成23年度(千円)	区分		平成24年度(千円・%)	平成23年度(千円・%)							
市町村名		西之表市		地方交付税種地		Ⅰ-Ⅰ		財政健全化等	×	歳入総額	10,008,756	9,618,463	実質収支比率	3.8		2.8							
								財源超過	×									歳出総額	9,787,211	9,445,588	経常収支比率	94.2	94.7
								首都	×									歳入歳出差引	221,545	172,875	(※1)	(99.7)	(100.2)
								近畿	×									翌年度に繰越すべき財源	4,190	7,297	標準財政規模	5,685,967	5,857,692
																		実質収支	217,355	165,578	財政力指数	0.25	0.26
人口		22年国調(人)	16,951	産業構造 (※5)		中部	×	単年度収支	51,777	23,195	公債費負担比率	19.9		21.4									
		17年国調(人)	18,198			過疎	○	積立金	250,000	167,802	健全化判断比率												
		増減率 (％)	-6.9			山振	×	繰上償還金	118,241	134,766	実質赤字比率					-	-						
住民基本台帳人口 (※7)		25.03.31(人)	16,567	区分	22年国調	17年国調	低開発	○	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-	-	-							
		うち日本人(人)	16,523				2,437	2,556	指数表選定	○	実質単年度収支						420,018	325,763	実質公債費比率	12.5	14.4		
		24.03.31(人)	16,663	第1次	28.4	27.7			基準財政収入額	1,252,961	1,298,722	資金不足比率 (※4)											
		うち日本人(人)	16,663				1,046	1,389									基準財政需要額	5,020,928	5,185,314				
		増減率 (％)	-0.6				12.2	15.0									標準税収収入額等	1,600,876	1,649,046				
		うち日本人(%)	-0.8	第3次	5,112	5,293			経常経費充当一般財源等	5,400,515	5,584,857												
面積 (km ²)	205.78	59.5	57.3				歳入一般財源等	6,677,541	6,992,123														
人口密度 (人/km ²)		82																					
世帯数 (世帯)		7,569																					
職員の状況																							
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	10,322,810	10,554,340												
	市区町村長	1	5,467		一般職員	171	566,010	3,310	うち公的資金	9,449,982	9,628,777												
	副市区町村長	1	4,912		うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	166,404	187,233												
	教育長	1	5,148		うち技能労務職員	7	27,440	3,920	収益事業収入	-	-												
	議会議長	1	3,540		教育公務員	3	12,783	4,261	土地開発基金現在高	-	-												
	議会副議長	1	2,720		臨時職員	-	-	-	積立金現在高	財政調整基金	867,812	617,812											
	議会議員	14	2,560		合計	174	578,793	3,326		減債基金	349,251	467,313											
					ラスバイレス指数(※6)	105.9		(97.8)		その他特定目的基金	492,208	645,928											
一般会計等の一覧 項番				事業会計の一覧 項番				公営企業(法適)の一覧 項番				公営企業(法非適)の一覧 項番				関係する一部事務組合等一覧 項番		地方公社・第三セクター等一覧 項番		(※3)			
会計名				会計名				会計名				会計名				組合等名		団体名					
(1) 一般会計				(2) 国民健康保険特別会計				(6) 水道事業会計				(7) 簡易水道特別会計				(9) 種子島地区広域事務組合		(14) 種子島空港ターミナルビル					
				(3) 介護保険特別会計								(8) 地方卸売市場特別会計				(10) 熊毛地区消防組合		(15) 西之表市土地改良区					
				(4) 後期高齢者医療保険特別会計												(11) 鹿児島県市町村総合事務組合		(16) 西之表市農業振興公社					
				(5) 交通災害共済事業特別会計												(12) 鹿児島県後期高齢者医療広域連合(一般会計)							
																(13) 鹿児島県後期高齢者医療広域連合(特別会計)							

(注釈) ※1：経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
※2：各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
※3：地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
※4：資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
※5：産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
※6：ラスバイレス指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。
※7：住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。

(1) 普通会計の状況（市町村）

歳入の状況（単位 千円・％）					地方税の状況（単位 千円・％）				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	
地方税	1,361,914	13.6	1,337,785	24.7	普通税	1,337,785	98.2	6,811	
地方譲与税	107,032	1.1	107,032	2.0	法定普通税	1,337,785	98.2	6,811	
利子割交付金	2,236	0.0	2,236	0.0	市町村民税	566,289	41.6	6,811	
配当割交付金	1,330	0.0	1,330	0.0	個人均等割	19,426	1.4	-	
株式等譲渡所得割交付金	306	0.0	306	0.0	所得割	472,075	34.7	-	
地方消費税交付金	139,695	1.4	139,695	2.6	法人均等割	32,888	2.4	-	
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	41,900	3.1	6,811	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	594,498	43.7	-	
自動車取得税交付金	17,331	0.2	17,331	0.3	うち純固定資産税	572,366	42.0	-	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	50,940	3.7	-	
地方特例交付金	2,273	0.0	2,273	0.0	市町村たばこ税	126,058	9.3	-	
地方交付税	4,305,319	43.0	3,767,967	69.6	釐産税	-	-	-	
普通交付税	3,767,967	37.6	3,767,967	69.6	特別土地保有税	-	-	-	
特別交付税	537,352	5.4	-	-	法定外普通税	-	-	-	
震災復興特別交付税	-	-	-	-	目的税	24,129	1.8	-	
（一般財源計）	5,937,436	59.3	5,375,955	99.3	法定目的税	24,129	1.8	-	
交通安全対策特別交付金	1,941	0.0	1,941	0.0	入湯税	-	-	-	
分担金・負担金	60,499	0.6	-	-	事業所税	-	-	-	
使用料	137,300	1.4	8,979	0.2	都市計画税	24,129	1.8	-	
手数料	27,919	0.3	-	-	水利地益税等	-	-	-	
国庫支出金	1,391,622	13.9	-	-	法定外目的税	-	-	-	
国有提供交付金（特別区財調交付金）	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-	
都道府県支出金	725,827	7.3	-	-	合計	1,361,914	100.0	6,811	
財産収入	31,527	0.3	29,311	0.5					
寄附金	6,446	0.1	-	-	区分	平成24年度		平成23年度	
繰入金	335,849	3.4	-	-	徴収率（現・計）	97.7	89.7	97.2	89.6
繰越金	172,875	1.7	-	-	（％）（年・計）	97.7	92.6	98.1	92.9
諸収入	199,691	2.0	377	0.0	市町村民税	97.1	84.9	95.7	84.9
地方債	979,824	9.8	-	-	純固定資産税				
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-					
うち臨時財政対策債	317,124	3.2	-	-					
歳入合計	10,008,756	100.0	5,416,563	100.0					

（注釈）
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況（単位 千円・％）					
目的別歳出の状況（単位 千円・％）					
区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）のうち充当一般財源等	
議会費	130,875	1.3	-	130,875	
総務費	1,858,024	19.0	22,435	1,495,242	
民生費	2,884,662	29.5	15,750	1,344,903	
衛生費	877,596	9.0	62,288	558,608	
労働費	33,583	0.3	-	7,708	
農林水産業費	701,828	7.2	277,811	303,490	
商工費	91,514	0.9	3,876	76,581	
土木費	361,351	3.7	197,636	224,825	
消防費	352,527	3.6	43,168	311,144	
教育費	1,106,654	11.3	390,957	673,365	
災害復旧費	10,510	0.1	-	3,742	
公債費	1,378,087	14.1	-	1,325,513	
諸支出費	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	9,787,211	100.0	1,013,921	6,455,996	

性質別歳出の状況（単位 千円・％）					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	5,330,914	54.5	3,643,971	3,478,867	60.7
人件費	2,061,829	21.1	1,790,029	1,748,121	30.5
うち職員給	1,073,470	11.0	1,028,081	-	-
扶助費	1,890,998	19.3	528,429	523,474	9.1
公債費	1,378,087	14.1	1,325,513	1,207,272	21.1
元利償還金	1,377,939	14.1	1,325,365	1,207,124	21.1
内 うち元金	1,211,354	12.4	1,158,780	1,040,539	18.1
訳 うち利子	166,585	1.7	166,585	166,585	2.9
一時借入金利子	148	0.0	148	148	0.0
その他の経費	3,431,866	35.1	2,574,765	1,921,648	33.5
物件費	905,104	9.2	692,875	512,025	8.9
維持補修費	92,161	0.9	77,658	73,393	1.3
補助費等	952,072	9.7	785,001	666,696	11.6
うち一部事務組合負担金	506,059	5.2	487,004	485,767	8.5
繰出金	832,417	8.5	700,166	656,356	11.4
積立金	310,586	3.2	305,887	-	-
投資・出資金・貸付金	339,526	3.5	13,178	13,178	0.2
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,024,431	10.5	237,260	-	-
うち人件費	28,472	0.3	28,472	-	-
内 普通建設事業費	1,013,921	10.4	233,518	-	-
うち補助	587,470	6.0	18,837	-	-
うち単独	345,108	3.5	184,711	-	-
災害復旧事業費	10,510	0.1	3,742	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	9,787,211	100.0	6,455,996	-	-

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等 からの 繰入金	地方債 現在高	備考
1 一般会計	10,029	9,807	222	217	336	10,323	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
計 一般会計等(純計)	10,029	9,807	222	217		10,323	実質赤字額

※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額 /不足額 (実質収支)	他会計等 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高	左のうち 一般会計等 繰入見込額	資金不足 比率	備考
1 国民健康保険特別会計	2,683	2,668	16	16	321	-	-		
2 介護保険特別会計	1,920	1,917	2	2	313	-	-		
3 後期高齢者医療保険特別会計	188	187	1	1	86	-	-		
4 交通災害共済事業特別会計	3	3	0	0	-	-	-		
5 水道事業会計	297	309	11	11	25	1,550	82		法適用企業
6 簡易水道特別会計	138	136	1	1	31	439	227		法非適用企業
7 地方卸売市場特別会計	1	0	0	0	-	-	-		法非適用企業
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
計 公営企業会計等				31		1,989	309		連結実質赤字額

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額 /不足額 (実質収支)	他会計等 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高	左のうち 一般会計等 負担見込額	備考
1 種子島地区広域事務組合	657	563	94	94	-	3,419	2,176	
2 熊毛地区消防組合	947	934	13	13	18	42	30	
3 鹿児島市町村総合事務組合	15,708	15,094	614	614	-	-	-	
4 鹿児島県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	1,207	1,201	5	5	3	-	-	
5 鹿児島県後期高齢者医療広域連合(特別会計)	255,334	249,151	6,183	6,183	2,863	-	-	
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
計 一部事務組合等				6,909		3,461	2,206	

公債費負担の状況

実質公債費比率（千円・％）					
区分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	分母比
元利償還金		1,553,734	1,415,405	1,258,743	25.7
減債基金積立不足算定額		-	-	-	-
準 元 利 償 還 金	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	35,417	34,678	32,259	0.7
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	45,886	131,802	63,586	1.3
	債務負担行為に基づく支出額（公債費に準ずるもの）	35,364	10,695	10,695	0.2
	一時借入金の利子	1,164	441	71	0.0
合計		(A) 1,671,565	1,593,021	1,365,354	
内訳		平成22年度	平成23年度	平成24年度	分母比
債 務 負 担 行 為	PFI事業に係るもの	-	-	-	-
	いわゆる五省協定等に係るもの	-	-	-	-
	国営土地改良事業・森林総合研究所等が行う事業に係るもの	-	-	-	-
	地方公務員等共済組合に係るもの	-	-	-	-
	社会福祉法人の施設建設費に係るもの	-	-	-	-
	損失補償・債務保証の履行に係るもの	35,364	-	-	-
	引き受けた債務の履行に係るもの	-	-	-	-
	その他上記に準ずるもの	-	10,695	10,695	0.2
利子補給に係るもの	-	-	-	-	
特定財源の額	(B) 78,601	78,715	76,703		
標準財政規模	(C) 6,026,400	5,857,692	5,685,967		
算入公債費等の額	(D) 878,803	820,050	795,178		
	(C)－(D)	5,147,597	5,037,642	4,890,789	
実質公債費比率	(単年度)	13.9	13.8	10.9	
	((A)－((B)+(D)))／((C)－(D))×100 (3ヵ年平均)	15.7	14.4	12.5	

将来負担の状況

区分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	得た負担比率 分母比
将来負担額	一般会計等に依る地方債の現在高	11,234,055	10,554,340	10,322,810	211.1
	債務負担行為に基づく支出予定額	129,214	120,022	118,355	2.4
	公営企業債等繰入見込額	373,859	338,836	308,951	6.3
	組合等負担等見込額	674,902	2,191,490	2,205,356	45.1
	退職手当負担見込額	2,814,915	2,664,844	2,340,067	47.8
	設立法人等の負債額等負担見込額	11,233	10,572	9,424	0.2
	連結実質赤字額	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-
	合計	(E) 15,238,178	15,880,104	15,304,963	-
充当可能 財源等	充当可能基金	1,793,542	1,945,181	1,853,004	37.9
	充当可能特定歳入	801,760	727,915	675,399	13.8
	基準財政需要額算入見込額	6,878,224	8,160,842	7,981,108	163.2
	合計	(F) 9,473,526	10,833,938	10,509,511	-
将来負担比率	$((E)-(F)) / ((C)-(D)) \times 100$	111.9	100.1	98.0	-

健全化判断比率	平成24年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	14.60	20.00
連結実質赤字比率	-	19.60	30.00
実質公債費比率	12.5	25.0	35.0
将来負担比率	98.0	350.0	

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

[illegible]

※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。

※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、○印を付与している。

(3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成24年度

鹿児島県西之表市

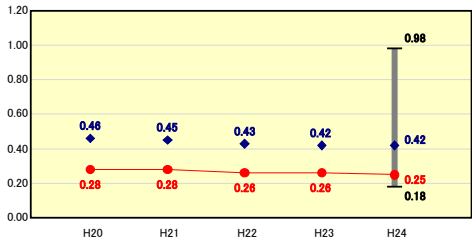
人	口	16,567	人	(H25.3.31現在)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
---	---	--------	---	--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
※住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。

財政力

財政力指数 [0.25]

類似団体内順位 151/172 全国平均 0.49 鹿児島県平均 0.27

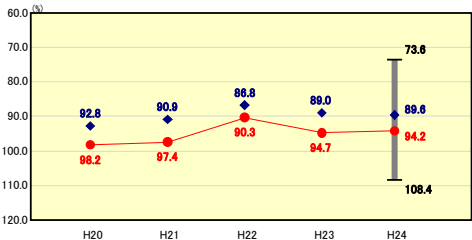


財政力指数の分析欄
過疎化による少子高齢化や市内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体をかなり下回っている。これまで行ってきた行政評価による「収入の確保」と「事務事業の見直しによる支出の削減」を継続しながら、第5次長期振興計画に沿った施策の重点化に努め、活気あるまちづくりを展開しつつ財政の健全化を図る。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [94.2%]

類似団体内順位 140/172 全国平均 90.7 鹿児島県平均 89.5

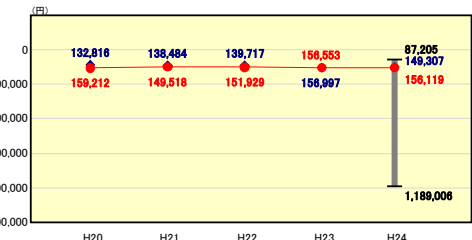


経常収支比率の分析欄
経常収支比率の人口1人当たり金額が類似団体平均を上回っている主な要因は、人件費のうち退職手当が前年比64.3%、また、扶助費が前年比10.3%、それぞれ増となったことによるものである。公債費は改善傾向に向かっているが、今後、汚泥再生処理センターや産婦人科建設など大型事業を実施することから、将来への負担が過度にならないよう、全体的な起債計画を含め新発債発行の抑制に努める。また、第5次長期振興計画に則り、優先度を付けた上での事務事業の廃止・縮小を含め、経常経費の削減を図る。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [156,119円]

類似団体内順位 106/172 全国平均 116,454 鹿児島県平均 125,650

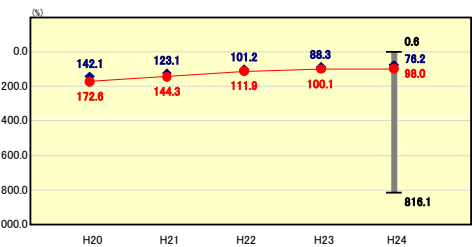


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
人件費・物件費等決算額の人口1人当たり金額が類似団体平均を上回っている主な要因は、人件費のうち退職手当が前年比64.3%の大幅な増となったことによるものである。組織改革による人員の削減に併せ、アウトソーシング制度を有効活用し引き続きコスト削減を図っていく。

将来負担の状況

将来負担比率 [98.0%]

類似団体内順位 120/172 全国平均 60.0 鹿児島県平均 45.0

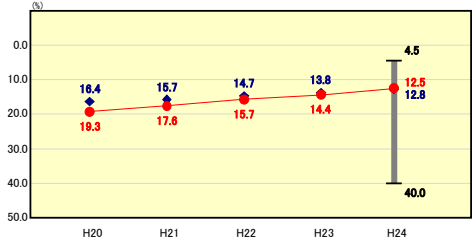


将来負担比率の分析欄
地方債の新規発行抑制や退職手当債の繰上償還などにより、経年変化では比率の改善傾向が見られた。しかし、普通建設事業による地方債残高や退職手当負担見込額が多額になったことから、類似団体平均を大幅に上回っている。今後は、廃棄物処理施設建設や汚泥再生処理センター建設に伴う地方債残高により比率の悪化が懸念されるため、さらなる基金造成を含め、行財政改革大綱に基づき着実に行財政改革を進めていく。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [12.5%]

類似団体内順位 86/172 全国平均 8.2 鹿児島県平均 8.7

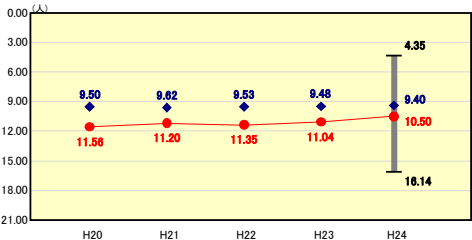


実質公債費比率の分析欄
行財政改革大綱により、新規の地方債発行の抑制や退職手当債の繰上償還など比率の改善に努めてきたことにより、類似団体平均値より改善がみられた。今後は、廃棄物処理施設建設事業に伴う負担金の増や平成27年度までを計画している汚泥再生処理センター整備事業、また産婦人科建設事業など、新たな公債費が発生し比率の悪化が懸念されるので、引き続き行財政改革大綱に基づき着実に行財政改革を進めていく。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [10.50人]

類似団体内順位 117/172 全国平均 7.00 鹿児島県平均 8.70

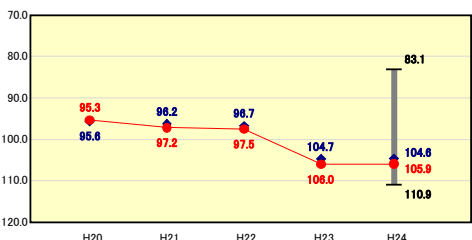


人口千人当たり職員数の分析欄
人口千人当たりの職員数が類似団体平均と比較して1.1人多い。前年度と比較すれば改善はしているが、特に、農業部門と義務教育部門の職員数が類似団体より多いことが要因として挙げられる。これまでも定員管理計画に基づき人員の削減を行ってきた。急激な職員減少により業務への支障も危惧されることから、イン・アウトソーシングや再任用制度も活用したうえで、今後も退職者と採用者のバランスを図っていく。

給与水準（国との比較）

ラスパイレス指数 [105.9]

類似団体内順位 112/172 全国市平均 106.6 全国町村平均 103.2



ラスパイレス指数の分析欄
平成24年の上昇については、東日本大震災を契機として防災減災事業に積極的に取り組みより一層の地域経済の活性化を図る復興目的で、国家公務員の時限的な2年間にわたる給与削減に対応したものである。当該措置がないとした場合の値は、97.8%となる。本市は、これまでも給与削減をしてきており、併せて平成25年10月から国家公務員に準じた削減も行った。全国市平均以下ではあるが、100以下を目標数値に掲げ取り組む。

(4)ー1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成24年度

鹿児島県西之表市

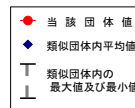
経常収支比率の分析

人口	16,567人	(H25.3.31現在)
うち日本人口	16,523人	(H25.3.31現在)
面積	205.78km ²	
総収入	10,008,756千円	
総支出	9,787,211千円	
実収支	217,355千円	
標準財政規模	5,685,967千円	
地方債現在高	10,322,810千円	

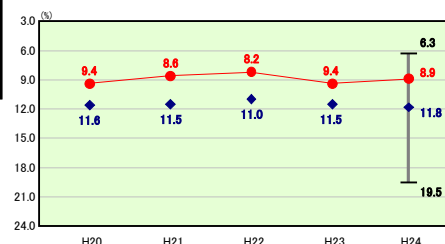
実収支率	-	%				
実収支率	-	%				
実収支率	12.5	%				
実収支率	98.0	%				
市町村年度	H20	I-1	H21	I-1	H22	I-1

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。



物件費



類似団体内順位
24/172

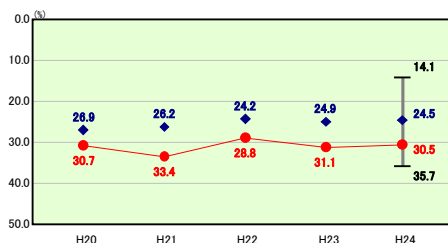
全国平均
13.3

鹿児島県平均
11.6

物件費の分析欄

物件費は、類似団体が外部への民間委託やアウトソーシングを推進することで、人件費から物件費へのシフトしていることが主因と考えられる。このことは物件費が上昇しているのに対し、人件費が低下傾向にあるという比率の推移にも表れている。本市もイン・アウトソーシング並びに再任用制度等により人件費の抑制が図られるが、一方、物件費（賃金等）の増が懸念されるのでコスト低減に努める。

人件費



類似団体内順位
156/172

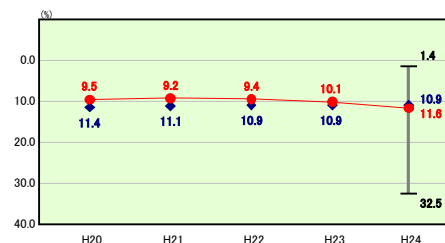
全国平均
24.8

鹿児島県平均
25.7

人件費の分析欄

人件費は、平成24年度において30.5%と類似団体平均と比べ6.0ポイント高い水準にある。これは、年齢構成が比較的高いことと類似団体が外部への民間委託やアウトソーシングを推進することで、人件費から物件費へのシフトしていることが主因と考えられる。本市もイン・アウトソーシング並びに再任用制度等により人件費の抑制に努める。

補助費等



類似団体内順位
97/172

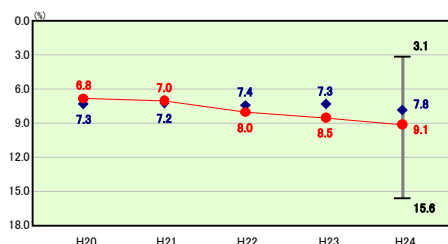
全国平均
10.1

鹿児島県平均
7.0

補助費等の分析欄

補助費等は、類似団体と比して0.7ポイント上回っている。今後は、一般廃棄物処理施設建設に伴う公債費分（本体建設に伴う元金償還が始まる）が見込まれ上昇すると思われる。行財政改革による補助金の見直しや熊本地区財政協議会による各種協議会等の負担金等の見直し作業を随時行っていくことから、引き続き廃止・統合を含めて検討していく。

扶助費



類似団体内順位
127/172

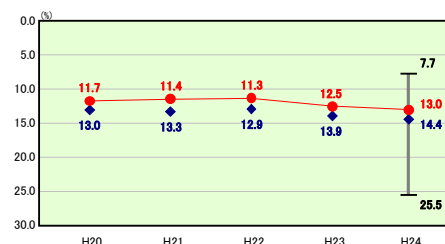
全国平均
11.2

鹿児島県平均
10.9

扶助費の分析欄

過疎化により高齢化社会が進む中、社会保障費関連の伸びは致し方ないものがあるが、上回った主な要因は、介護等給付事業や私立保育所児童委託措置費、生活保護費にある。資格審査等の適正化など、財政を圧迫する上昇傾向に歯止めをかけるように努める。

その他



類似団体内順位
52/172

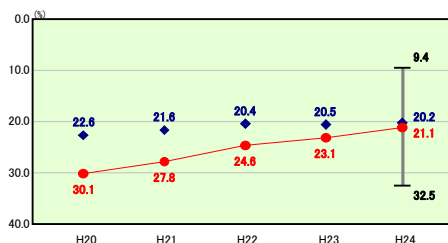
全国平均
12.5

鹿児島県平均
13.0

その他の分析欄

その他は、類似団体をわずかであるが下回っているのは、行財政改革を推し進めてきた結果であると思われる。しかしながら、国民健康保険特別会計の財政状況の悪化に伴い、赤字補てん的な繰入金が多額になっていくことが、今後上昇する要因として挙げられる。税収を主な財源とする普通会計を圧迫するようにならないよう、国民健康保険税の適正化に努める。

公債費



類似団体内順位
107/172

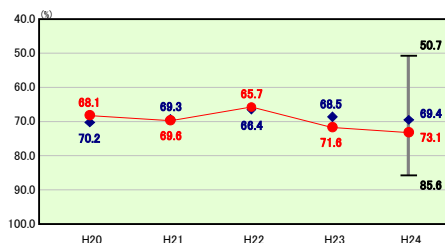
全国平均
18.8

鹿児島県平均
21.3

公債費の分析欄

平成13年度の大規模災害や平成16年度までの公営住宅建設事業など大型の普通建設事業により多額の地方債を発行した結果、元利償還金が膨らむこととなった。平成17年度以降、財政健全化計画を策定し、地方債の新規発行の抑制を図ったことで、経年変化で比率は徐々に改善傾向にある。

公債費以外



類似団体内順位
117/172

全国平均
71.9

鹿児島県平均
68.2

公債費以外の分析欄

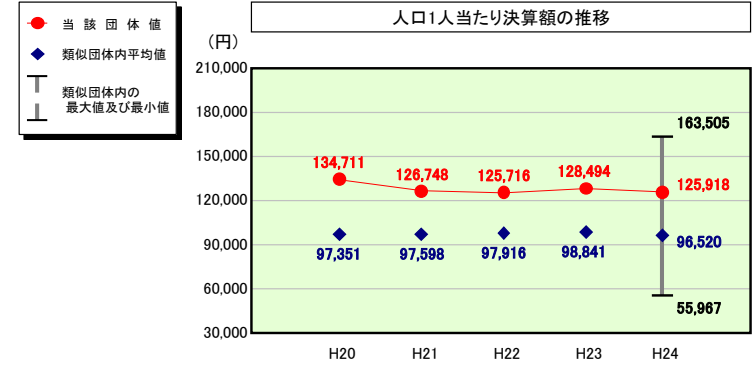
公債費以外は、類似団体を3.7ポイント上回った。今後、人件費や扶助費、公債費など類似団体を上回っている分野を重点的に抑制し、財政の健全化に努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成24年度

鹿児島県西之表市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

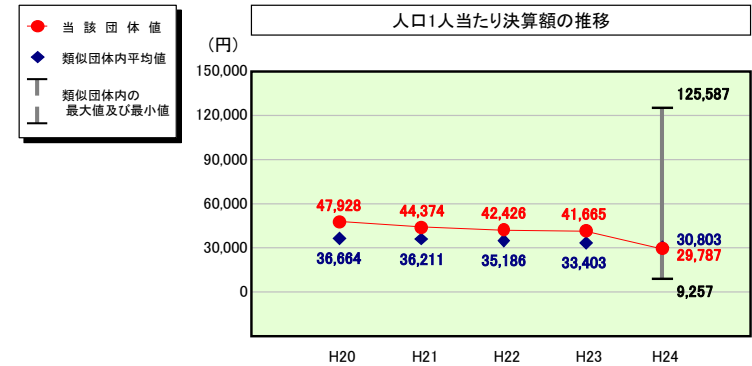
	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	2,061,829	124,454	84,869	46.6
賃金(物件費)	125,652	7,584	6,996	8.4
一部事務組合負担金(補助費等)	236,298	14,263	8,876	60.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	4,720	285	780	▲ 63.5
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	130,267	7,863	3,514	123.8
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	28,472	1,719	1,798	▲ 4.4
▲退職金	▲ 501,148	▲ 30,250	▲ 10,311	193.4
合計	2,086,090	125,918	96,520	30.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	10.50	9.40	1.10
ラスパイレス指数	105.9	104.6	1.3

(注)住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。(公債費及び普通建設事業費についても同様)

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

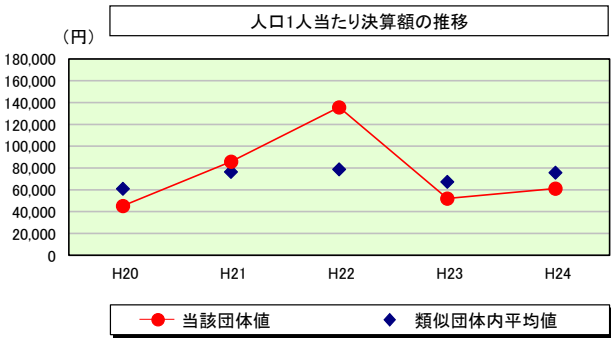


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,258,743	75,979	65,313	16.3
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	41	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	32,259	1,947	17,399	▲ 88.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	63,586	3,838	3,541	8.4
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	10,695	646	1,662	▲ 61.1
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	71	4	10	▲ 60.0
▲特定財源の額	▲ 76,703	▲ 4,630	▲ 4,386	5.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 795,178	▲ 47,998	▲ 52,776	▲ 9.1
合計	493,473	29,787	30,803	▲ 3.3

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

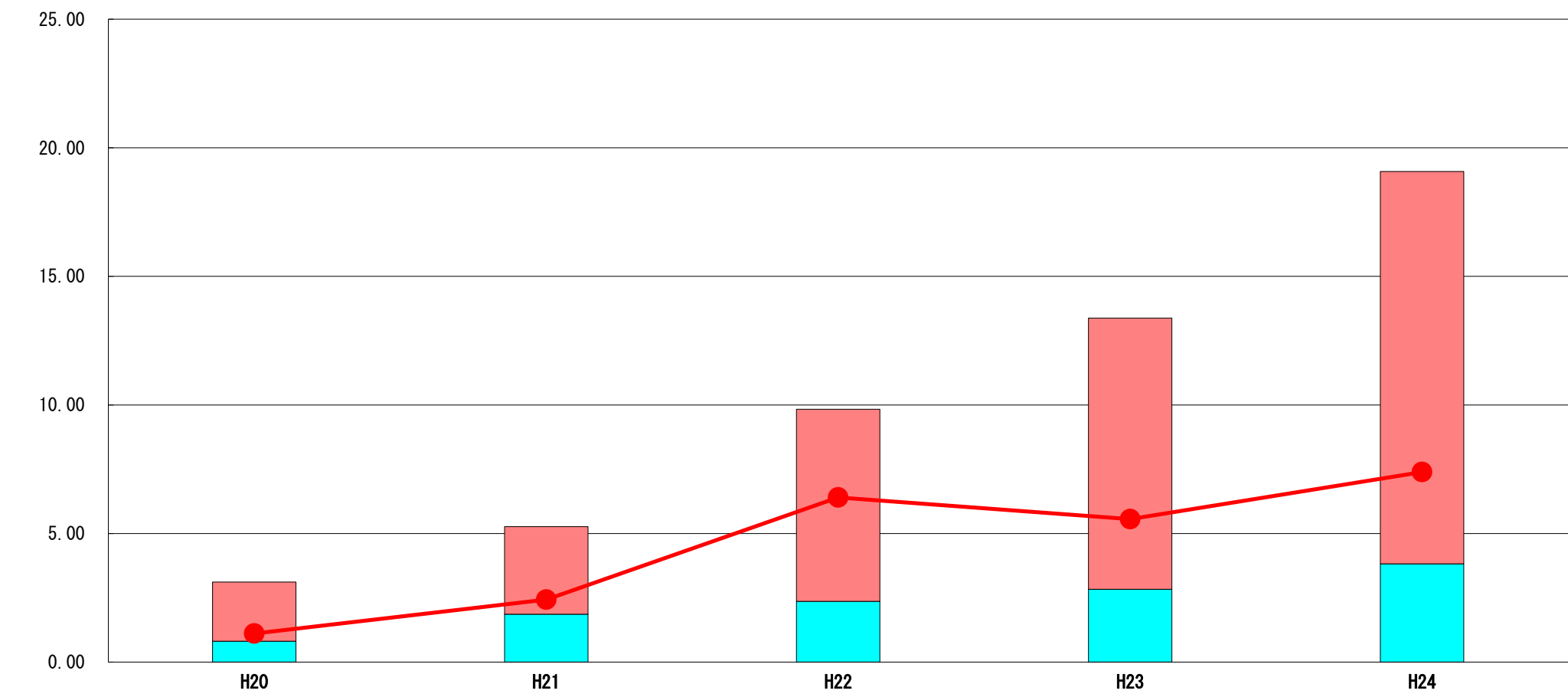
	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	増減率(%) (A)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H20	776,915	45,346	24.5	61,050	5.0	19.5
うち単独分	350,756	20,473	▲ 13.6	31,167	6.0	▲ 19.6
H21	1,465,783	85,939	89.5	76,282	25.0	64.5
うち単独分	868,465	50,918	148.7	41,092	31.8	116.9
H22	2,284,990	135,745	58.0	78,670	3.1	54.9
うち単独分	689,865	40,983	▲ 19.5	38,094	▲ 7.3	▲ 12.2
H23	867,900	52,085	▲ 61.6	67,201	▲ 14.6	▲ 47.0
うち単独分	562,643	33,766	▲ 17.6	35,210	▲ 7.6	▲ 10.0
H24	1,013,921	61,201	17.5	75,709	12.7	4.8
うち単独分	345,108	20,831	▲ 38.3	35,212	0.0	▲ 38.3
過去5年間平均	1,281,902	76,063	25.6	71,782	6.2	19.4
うち単独分	563,367	33,394	11.9	36,155	4.6	7.3

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成24年度

鹿児島県西之表市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

年度		H20	H21	H22	H23	H24
区分	財政調整基金残高	2.30	3.41	7.47	10.55	15.26
	実質収支額	0.81	1.86	2.36	2.83	3.82
	実質単年度収支	1.11	2.43	6.40	5.56	7.39

分析欄

行財政改革により、効率的で透明性のある財政運営を行った結果、平成24年度の財政調整基金残高は標準財政規模比で15.26%（867,812千円）となり、前年度比4.71%の増となった。

実質収支額は、3.82%となり、前年比0.99%、額にして51,777千円の増となった。実質単年度収支は、平成19年度より黒字に転じ、平成24年度は7.39%、前年度比1.83%の増となり好転している。

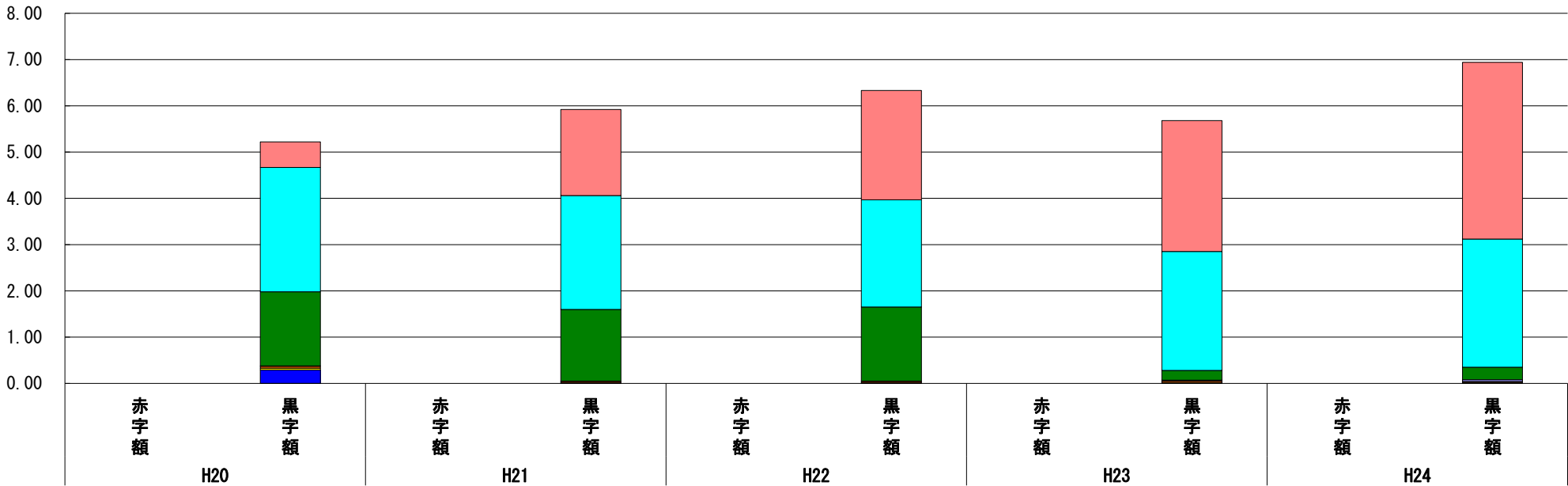
今後は、大型普建事業も予定されていることから、歳出における事業の優先度を踏まえ基金の積立てを造成していく。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成24年度

鹿児島県西之表市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

年度		H20	H21	H22	H23	H24
会計						
一般会計		0.55	1.86	2.36	2.83	3.82
水道事業会計		2.69	2.46	2.32	2.57	2.77
国民健康保険特別会計		1.60	1.55	1.60	0.21	0.27
介護保険特別会計		0.01	0.01	0.01	0.02	0.04
後期高齢者医療保険特別会計		0.04	0.03	0.03	0.03	0.02
簡易水道特別会計		0.04	0.01	0.01	0.02	0.02
交通災害共済事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
地方卸売市場特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.29	0.00	0.00	-	-

分析欄

一般会計をはじめ各会計とも黒字である。
平成24年度の一般会計が3.82%、水道事業会計が2.77%となっており経年変化ではよくなってきている。また、国民健康保険特別会計は、平成23年度0.21%と落ち込んだが、平成24年度は若干ではあるが改善がみられた。その主な要因は、療養給付費国庫負担等精算返納金が前年比1,713千円の減、共同事業医療費拠出金が前年比6,675千円の減と思われる。
水道事業会計においては、減価償却費が多額なため資金不足こそ発生しないが累積赤字を抱えていることから非常に厳しい状況にある。簡易水道は、統合事業を進めており引き続き財政の効率化に努める。

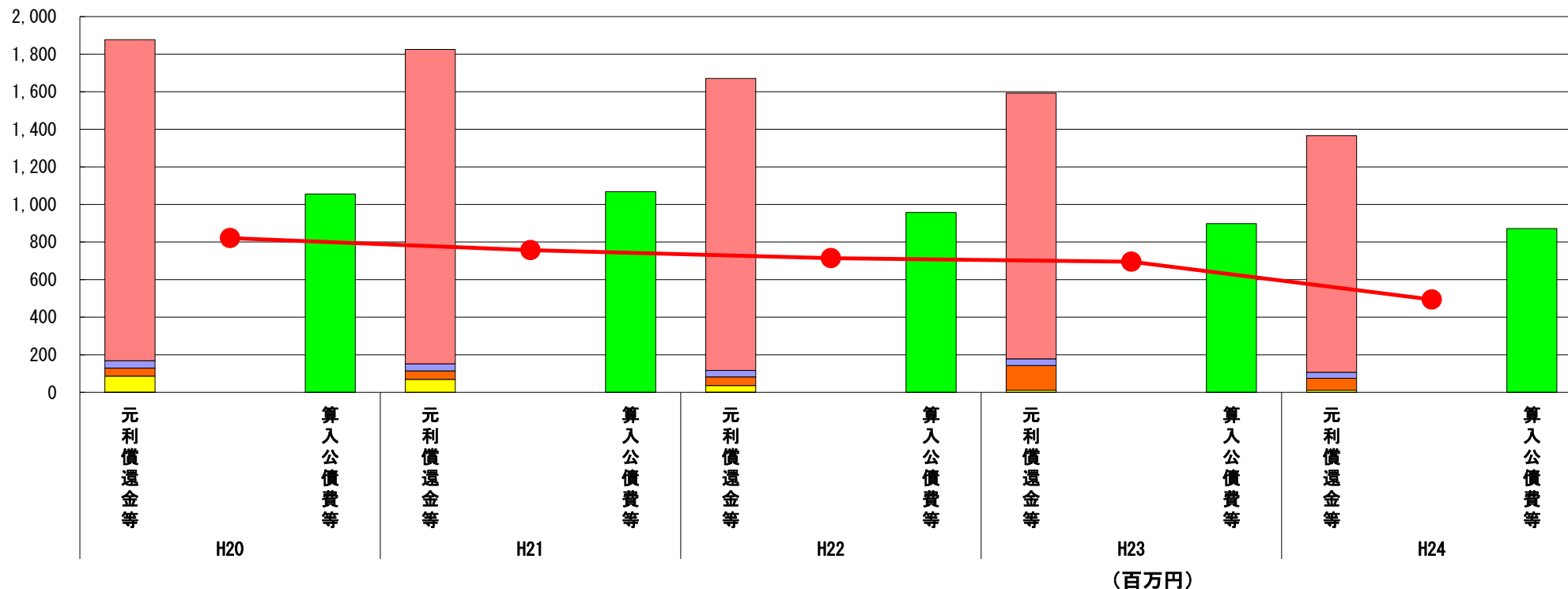
※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成24年度

鹿児島県西之表市

（百万円）



分子の構造		年度				
		H20	H21	H22	H23	H24
元利償還金等 (A)	元利償還金	1,709	1,673	1,554	1,415	1,259
	減債基金積立不足算定額	-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	39	38	35	35	32
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	43	45	46	132	64
	債務負担行為に基づく支出額	85	69	35	11	11
	一時借入金の利子	1	0	1	0	0
算入公債費等 (B)	算入公債費等	1,056	1,068	957	898	872
(A) - (B)	実質公債費比率の分子	821	757	714	695	494

分析欄

過去の普通建設事業により平成20年度は元利償還金が17.1億でしたが、定期償還の終了や繰上による償還、さらには新規地方債発行を抑制した結果、元利償還金は経年変化では前年度比1.5億円減少しました。今後発生する一般廃棄物処理施設建設事業の本体工事分の借入に伴う元金償還が発生することに加え、汚泥再生処理センター整備や産婦人科建設など大型事業が計画されていることから実質公債費比率の悪化が懸念される。中長期財政計画を策定し、財政の健全化に努める。

※平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

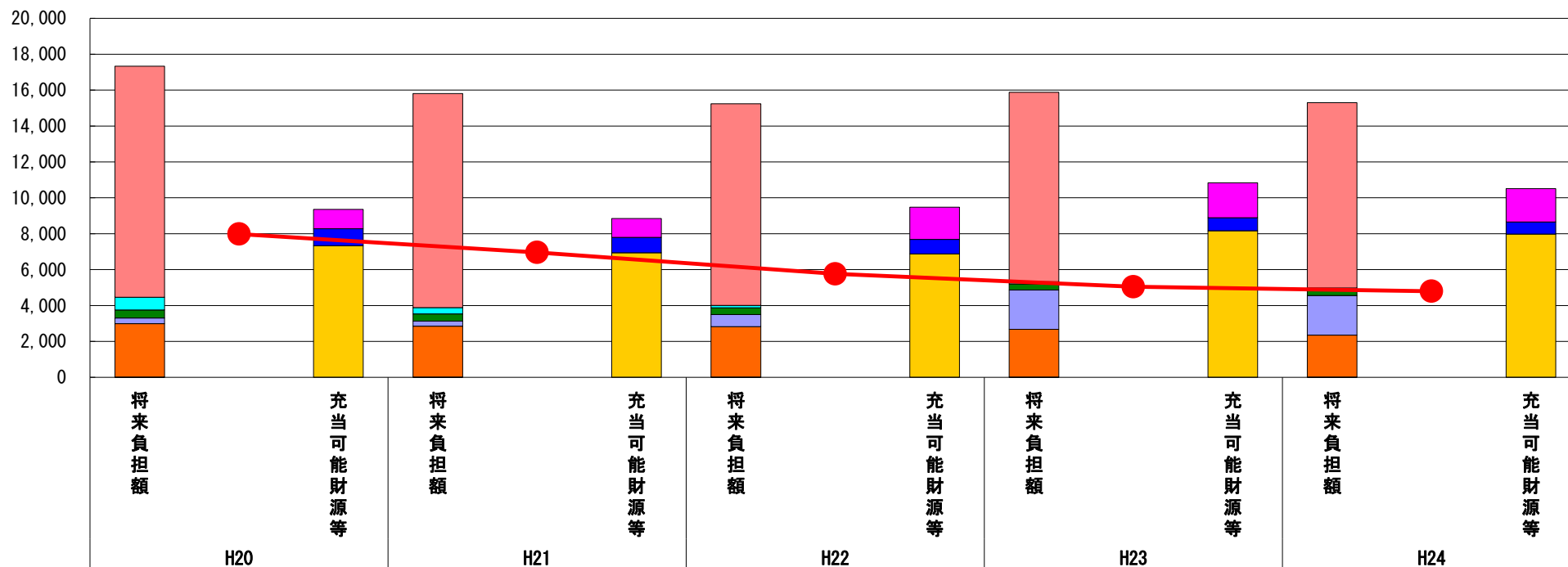
※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成24年度

鹿児島県西之表市

（百万円）



（百万円）

分子の構造		年度	H20	H21	H22	H23	H24
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		12,873	11,927	11,234	10,554	10,323
	債務負担行為に基づく支出予定額		710	347	129	120	118
	公営企業債等繰入見込額		448	410	374	339	309
	組合等負担等見込額		312	278	675	2,191	2,205
	退職手当負担見込額		2,979	2,837	2,815	2,665	2,340
	設立法人等の負債額等負担見込額		14	12	11	11	9
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,076	1,049	1,794	1,945	1,853
	充当可能特定歳入		941	858	802	728	675
	基準財政需要額算入見込額		7,337	6,943	6,878	8,161	7,981
(A) - (B)		将来負担比率の分子	7,981	6,960	5,765	5,046	4,795

分析欄

過去の普通建設事業により平成20年度は地方債残高が128.7億でしたが、定期償還の終了や繰上による償還、さらには新規地方債発行を抑制した結果、平成24年度は103億円となり、経年変化でも改善している。また、退職手当負担見込みについても、定員適正化計画に則り大きく改善された。

しかしながら、充当可能財源等である充当可能基金が若干減少したことから、今後とも基金の造成に努めていく。また、地方債発行については、交付税措置の有利な起債を活用していく。

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。